

GREAT芥 Presents

めざめるパワー！

for Adult only



めざし/10

まえがき

■本誌を手にとって下さいまして誠にありがとうございます。

■どうもtokyoです。そんな訳で今回はP●KEM●N本です。

ついに手を出してしまいました。何やら色々と

心配なジャンルですが…何か周りを見るに

そろそろ大丈夫なんじゃないかという感で出してしまった次第であります。

まじで大丈夫なのかな…

■BW2のメイちゃん本なのですが、本作品はゲーム版のみを参考に

世界観が作られております。アニポケ、漫画などは一切参照にしておりません！

何か色々和无茶な設定がありますが、そこは適当に流して頂く方向で…

■メイちゃんカワイイ！

■作中のポケモンや出来事は、私がゲームでプレイした感じに踏襲している

部分がちょこちょこあります。とくにポケモン部分。

絵面的に御三家ポケモンをフィーチャーすればいいとも考えましたが、

何か…今回の御三家ストーリー攻略でも大して役に立たん

■まあともかく細かいところは気にせずノリで読んでいただけたらと思います！

それでは！

tokyo

彼女の名はメイ
年齢十●歳
ヒオウギシティにて
母親と二人暮らし
彼女は稀代の
ポケモントレーナーであった。



この冬にポケモンと初めて触れ合い
イッシュ全国のジム巡りを開始
そしてもの数週間で
全てのリーグバッジを入手し
そのままリーグチャンピオンをも倒し
新チャンピオンとなる。

彼女はポケモンとよく心を通わせ、
息の合ったコンビネーションと
状況を的確に把握してのわざ選択で
圧倒的な戦闘能力を発揮した。



さらに常に相手の次の手を
先読みできるかのような
バトルスタイルで（いれかえルール）
その姿はかつて
幻のドラゴンポケモンを従えた
伝説のトレーナーの
再来ではとも噂された。



彼女の活躍はリーグだけに留まらない
そのバトルセンスを活かし
ポケウッドで映画デビュー
一躍人気女優としての地位も確立。
さらに彼女の経営した
ジョインアベニューも
大成功を収める



おお！
あのアイリスの
ポケモンたちを
たった一匹の
ポケモンで
全て倒して
しまつとはーっ

この世界はポケモンこそが全て。
類稀なポケモントレーナーの
才能を持つ彼女は
イッシュ地方のすべてを手にし
若くしてスターダムに
上り詰めたのだった。

祝!! Xイちゃん3バニュー

しかし…
その輝かしい栄光とは裏腹に
彼女の心の底では
暗く淀んだものが渦巻いていた



すべてのポケモントレーナーが
望むであろう彼女の姿は、
彼女の望む姿ではなかった…
では彼女の望む本当の思いとは？
眩いばかりの栄光ではなく
何を求めていたのか？



…それを知る者は
誰もいなかった。
彼女の振りまく
笑顔の裏に隠された
本当の思いに
気づくものは誰一人いなかった



数週間後ー とある地方街にて



わ、私と
ポケモン勝負
してください！

その
お兄さんたち！



あ？
何だてめー

見ねえ面だ
旅のトレーナーか？



へ、こんな田舎まで
ご苦労なこったぜ
地元最強の俺らが
いっちょ揉んでやるか！

う…



ひん
ひん
おきおきや…



ヒヤハハハ!
弱っ
お前マジ弱っ!

おいおい
レベル1かよ!
どいつもこいつも



ああっ
ドッコラー!!!

←ふかあま
Lv.1



……ごめんなさい
お金は払えませぬ……

あ……?



わ、私その……
ポケモン弱くって
来る途中色んな人に負けて
お金全部取られちゃって……

んだとコラ!
タダバトルかよ!
自分で吹っかけて
おいて!

すいません

んな言い訳通じると
思ってたのか!
ポケモン
舐めてんじゃねーぞ!



お前マジ才能ねーな!
ポケモン一匹満足に
育てられねーのかよ!

……

トレーナーなんか
やめちまえ!
グズがよお

俺のポケモン
マジ出番なかったわww
弱すぎてw

おら有り金置いて
とっとと帰んな!
バトルの掟だ!

ドクン

私でもします
何でもします
許して下さい…

な、何すれば
いいですか…？

お…

へへ…
そういう事なら
しょうがねえ
許してやらねー
事もねーぜ

お前自分の武器
わかってんな
思ったよりまともな
トレーナーの
ようだな(笑)

おう
ちよっと来いや
ここじゃ
人通りもあるしな

私これから…
滅茶苦茶に
されるんだ…
…あの時みたい…

う…
ついにやっちゃった
私…こんな怖い
お兄さんたち相手に

んわ…

やーっ
流石っすね!
未来のチャンピオン

これで
バッジ3つ目か…
もう…
…なんか
想像してたのと
違うような…
ポケモントレーナーって

おい!
ふざけるんじゃない!

!?

なになに…?

私ならタダで
しゃくれると
思ったんだろ!
馬鹿にしおって

金がないのに
バトル申し込んでくる
奴があるか!

すみません

そんな生温い腕で!
世間を舐めるんじゃない

あの二人
ポケモントレーナー?
…すごい剣幕…

フン…君を
引退に追い込む事は容易い
だが私は寛大だからな…
特別に
許してやらん事もないぞ

フフ
物分かりの良い娘だ
さあ、来なさい

わっ..

賞金がないのに
バトルを申し込む...?
そして負けると...
どうなってしまっただろう...?

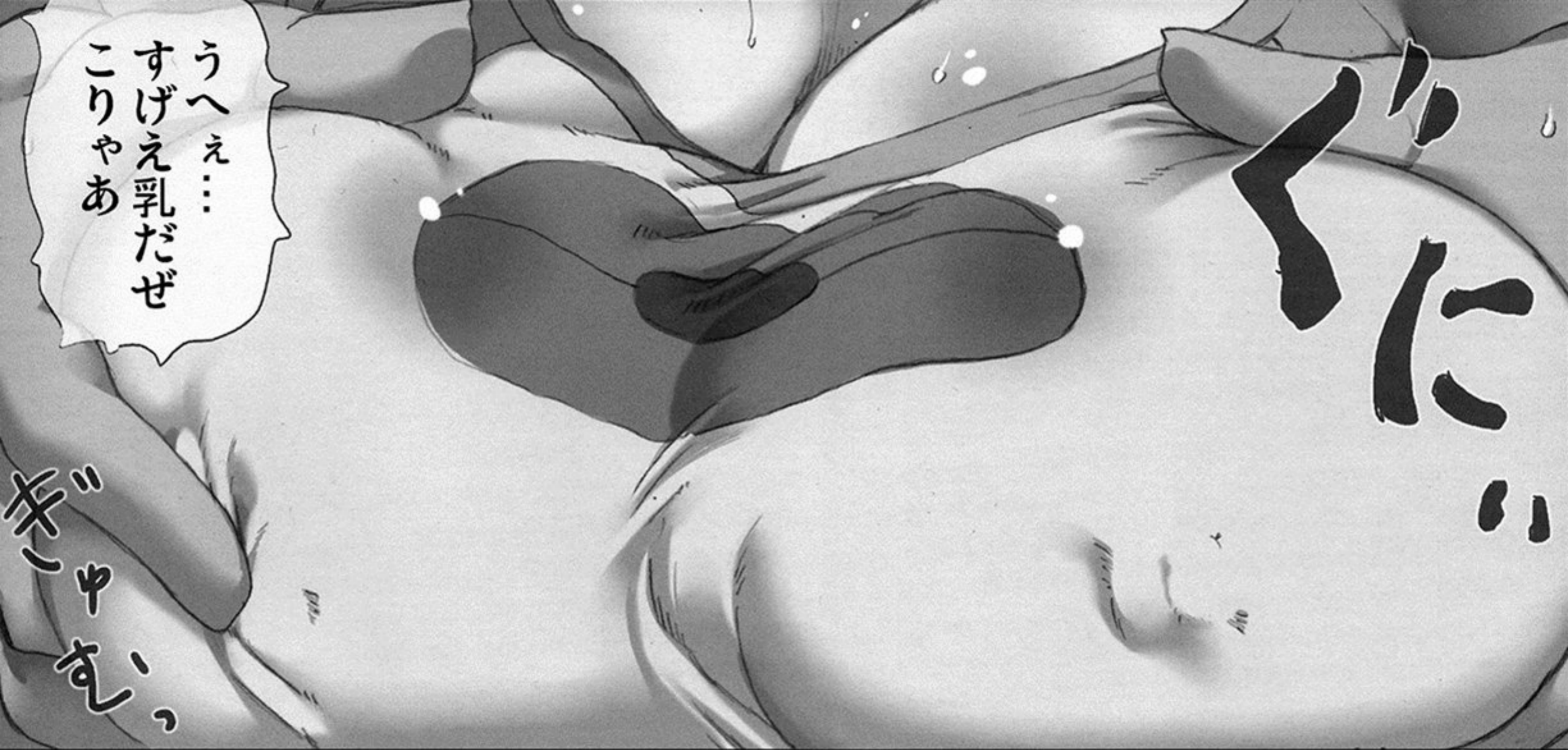
私は気になってこっそり
後をつけてみる事にしました。

さっきのやりとり...
いくら負けたからって、あのおじさんの
心無い暴言の数々...
私はかなり衝撃を受けましたが、
それよりもあの女の子の方...

それに対して何も言わず、
泣きそうな顔をしながらも
じっと耐えていたあの女の子の方が
印象的でした
...それまで勝ち続けていた私の
知らないポケモンバトルの一面が
そこにはありました。

やがて郊外の
人気のない公園にやってきた二人
その外れにある公衆トイレの陰に
二人は消えて行きました...
私は隠れて覗き込んでみると

そこで私はさらに衝撃的な...
決して忘れられない
その光景を目にすること
になりました...



ぐにん

うへえ…
すげえ乳だぜ
こりゃあ

ギョッ



ああ…
やっ…!

んはあっ…!
はあっ…!

はあ…
はあ…

んあっ…

コリッ

ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

おら何だこの汁は？
男二人に襲われてマンコ
濡らしてんじゃねーぞ
メス牛が！



しかもノーブラかよ！
乳首おっ立ってんのが
丸分かりだぜ

もみ
もみ

へっ…
最初からやって欲しくて
近づいてきたようだな

ん…っ

ふる

ビクッ

あっ…

ビクッ

ぐにん

ビクッ

そんな舐めた
トレーナーには
きついお仕置きが
必要だよなあ…へへ

ぐちゅ
ぐちゅ

ぐちゅ



ふああああッ!

んは……っ

はあッ!

んんんん

ビクッ
ビクッ
ビクッ

どういう事だア
俺らに賞金払えねえ
お詫びをするんじや
なかったのか?

おいおい!
こいつマジイキ
しやがった!

にちや

とろー!

お詫びどころか、
俺にくせえメス汁
吹っかけやがってよお
ヒヒ……

ふあ……



あん……っ

こいつには
マジきつつい
お仕置が必要だな

ん……うん……

オラ服脱ぎな!
そのバカでけえ乳を
せめてものお詫びの
足しに使ってやるぜ

ブルン
ブルン

グッ

うあッ……!
あ……

たふ



へへ…
グズだが乳だけは
良いもん持ってるなあ

さーして
俺様の
ポケットモンスター
お披露目だぜ(笑)

誠心誠意
世話してくれよな
へへ



やっ…

……っ



ひあっ！
やめ…
暴れんなオラア！
誠意が足んねーぞ
誠意が！

おっとこっちは…
クソビッチの割には
きれいなマンコだな

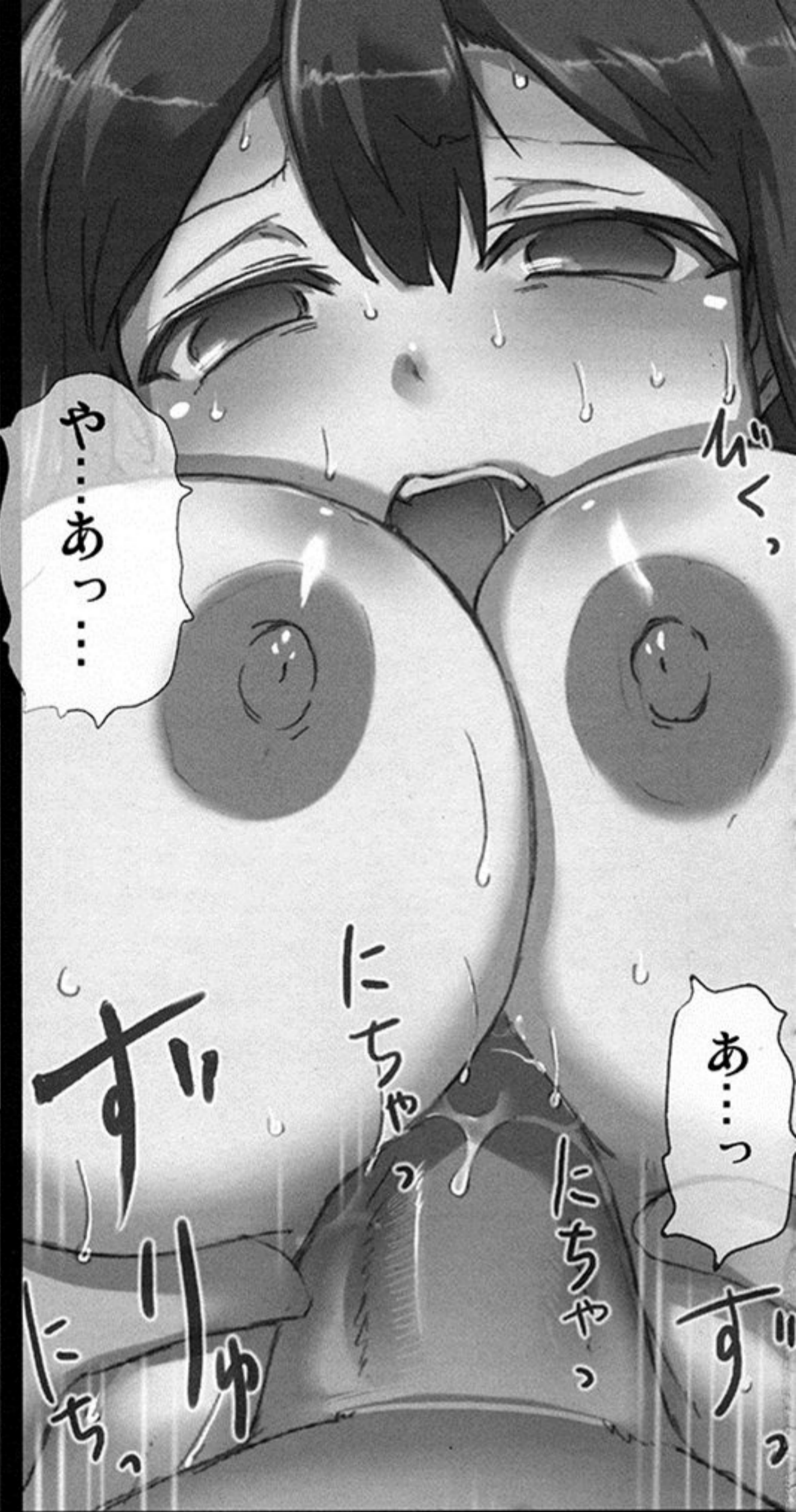
だが既に
みずびたし状態
のようだな…フへへ



おーこら
たまらんなあ

いやあっ
俺様のチンポが
すっぼり隠れちまう
大したモンだぜ、
ここだけはな！

下の方もすげーぜえ
どんどんメス汁が
溢れてきやがる



や……あっ……

あ……
ずりゅ



ズルッ

んんんッ！



オラっしやぶれ！
次は口を使ってやるからな
誠意をこめて奉仕しろよ

かぼっ
んぐッ
ぐ……

んぐぐツ！うう

うぐ……！

あゝ……こら
気持ちえー
喉で擦れて……

んんっ！

おいおいあんまり
感じさせるなよ……
マン汁出すまで
指がふやけそうだぜw

んぐおうツ！

おら出すぞ……！

うんんんツ……

全部飲み込むんだ
いいな！
いくぞ！

ドクッ

ぶいぶい

びんびん

びんびん



…ゲホゲホっ！

う…
ゲッホゴホッ

げほっ

てめえ！
吐き出してん
じゃねーぞこら

あーあ
誠意が
足りてねーな

う…
ず、ずみませ…
げほッ

けっほけっほ…

ビクチャッ

ガッ

お詫びのつもり
あんのか！オラ！
行動で示せ行動で！

許してほしけりや
どうしてほしいか
言ってみろ！

はあ…は
は、はい…っ

うぶ…

うぼ

ビクチャッ

……
この度は申し訳
ありませんでした

生半可な腕で
トレーナー
やってて……

すいませんでした……
お詫びのしるしに
私のま……お……っ

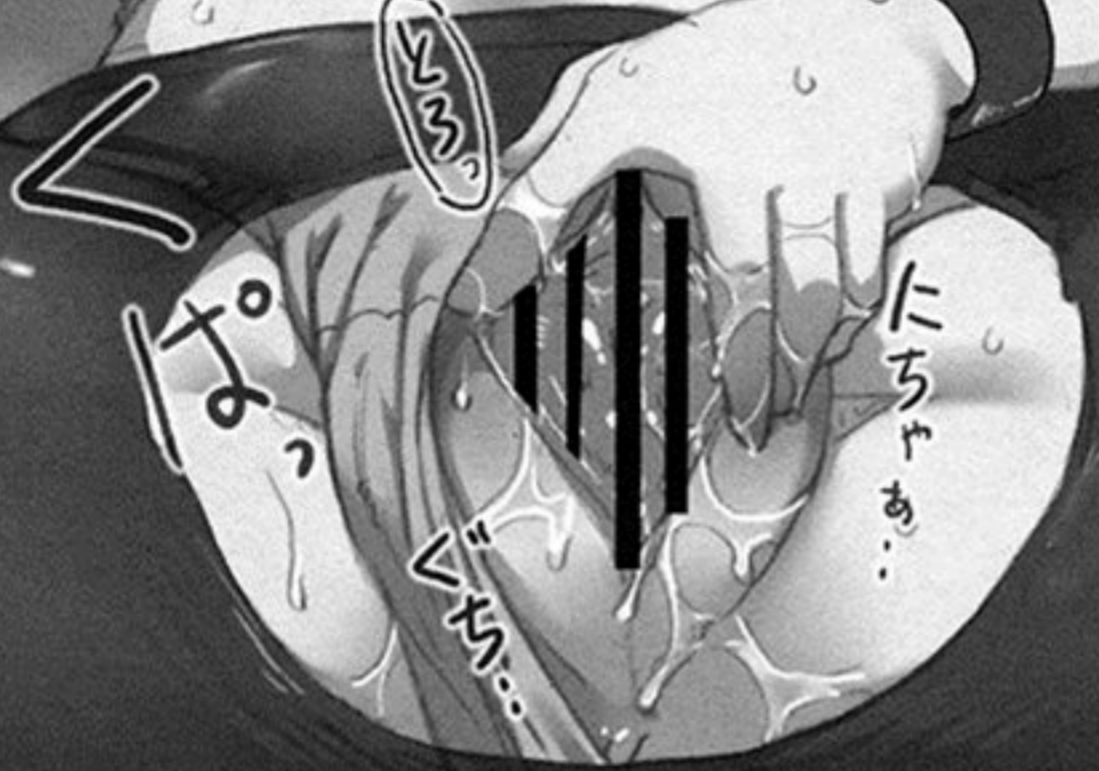
おまんこを
差し上げます
どうか好きなだけ
使ってください

ぐんぐん

ぐんぐん

が

ぐんぐん



フン!
そこまで言うのなら
それで許してやるぜ!

今度はしっかりと
体張ってお詫びを
するようにな!
フヒヒ……

はい……

あ……
あう……っ

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん

たがん

ぐんぐん



おおッ!



おおっ
いいぞ……!

いい締めりだ
おふっ

あの日……
私は見ました
ポケモンバトルに負けて
……全てを失った
人の姿を……



おおッ



んはあッ!

ぐちゃ

はあッ

ぐちゃ

あ……はッ、
はいっ……
すいませんっ

敗者は勝者に
全てを奪われる……
お金を支払うのは
その代わりなんだと
私は理解しました。



ふうっ……おい、
泣いてるんじゃないぞ

自分から
腰を振って私を
楽しませるんだ

ぐちゃ

はあッ

私は…
目の前で繰り広げられる
おぞましい光景から
目を離す事が
出来ませんでした…

オラァ
もっと動け！



見ず知らずの男の人に
乱暴に処女を奪われて…
それでも抵抗も許されずに
泣きながら耐える
その子を見て…
私ははっきりと
思ってしまったんです



羨ましいと…
ポケモンバトルの厳しい現実
敗者は全てを奪われ、否定され
容赦ない制裁が降り注ぐ…
それが…
私の求めていたものでした

前が弱いから
いけないんだ！

すみません…

ごめんなさい…



グズめ！

響き渡る罵声と、悲痛な嗚咽…
いつしか私は目の前の女の子を
頭の中で、自分に置き換えていました。
私に向けられる数々の否定の言葉…
乱暴な勝者によって
引き裂かれる私の体…

許して…
下さい…

その光景を
想像し…
私は…



うあつ…

はあッ、
い、いくぞ！
中に出すぞ！

はあ…
あッ…

ふあああああッ!

くあッ

がらるん

みち

みち

がらるん

がらるん

ス
ア
ッ

弱くて
ごめんなさいいッ!

わ、わたしい

おまじか
こいつ処女だぜ!

うるせえ!
てめーの番までに
ユルユルに
しとくかな

おい
ふざけんな!

マジかよ、ははッ
残念なこったな!
初めてがコイツ
みてーな奴だよ

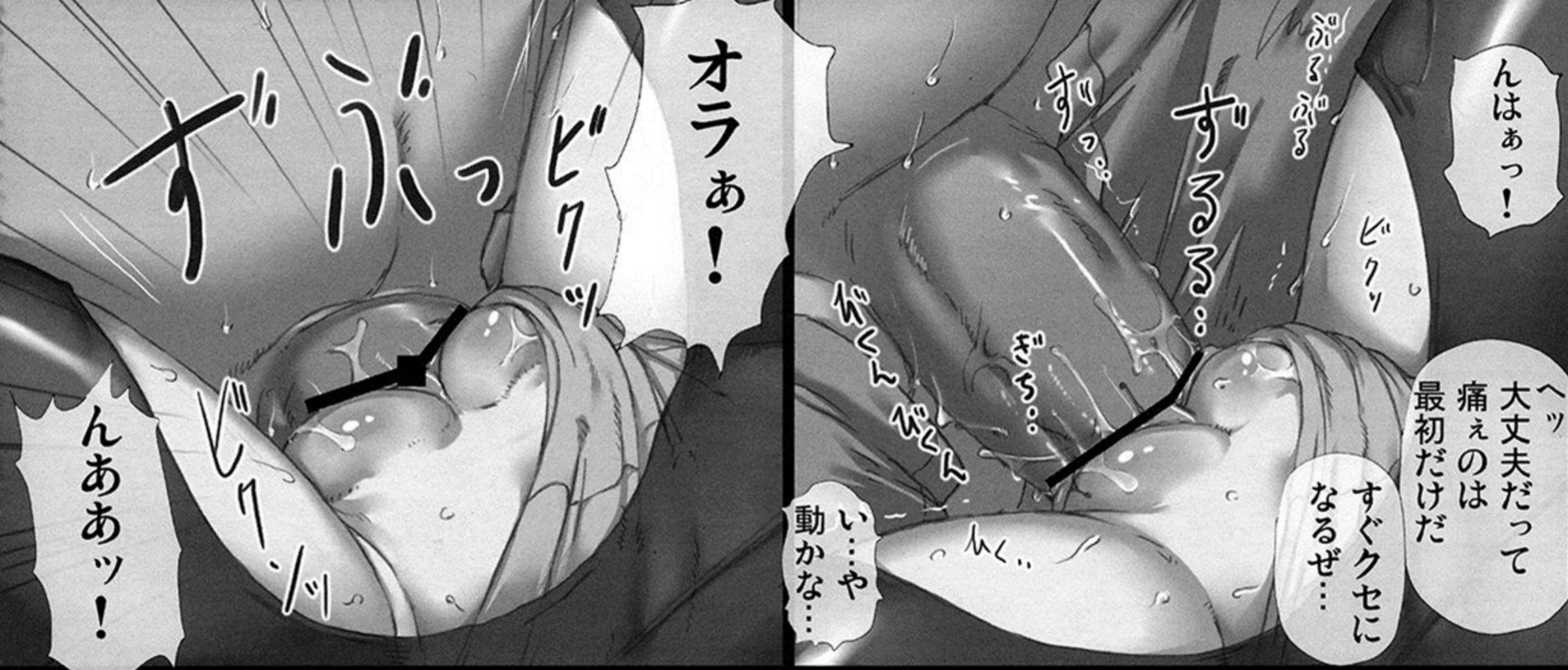
キ
ち

ビ
ク
ン
ビ
ク
ン

んく

くううッ

んく



んはあっ!

大丈夫だって
痛えのは
最初だけだ

すぐクセに
なるぜ...

オラあ!

い...や
動かな...

んああッ!

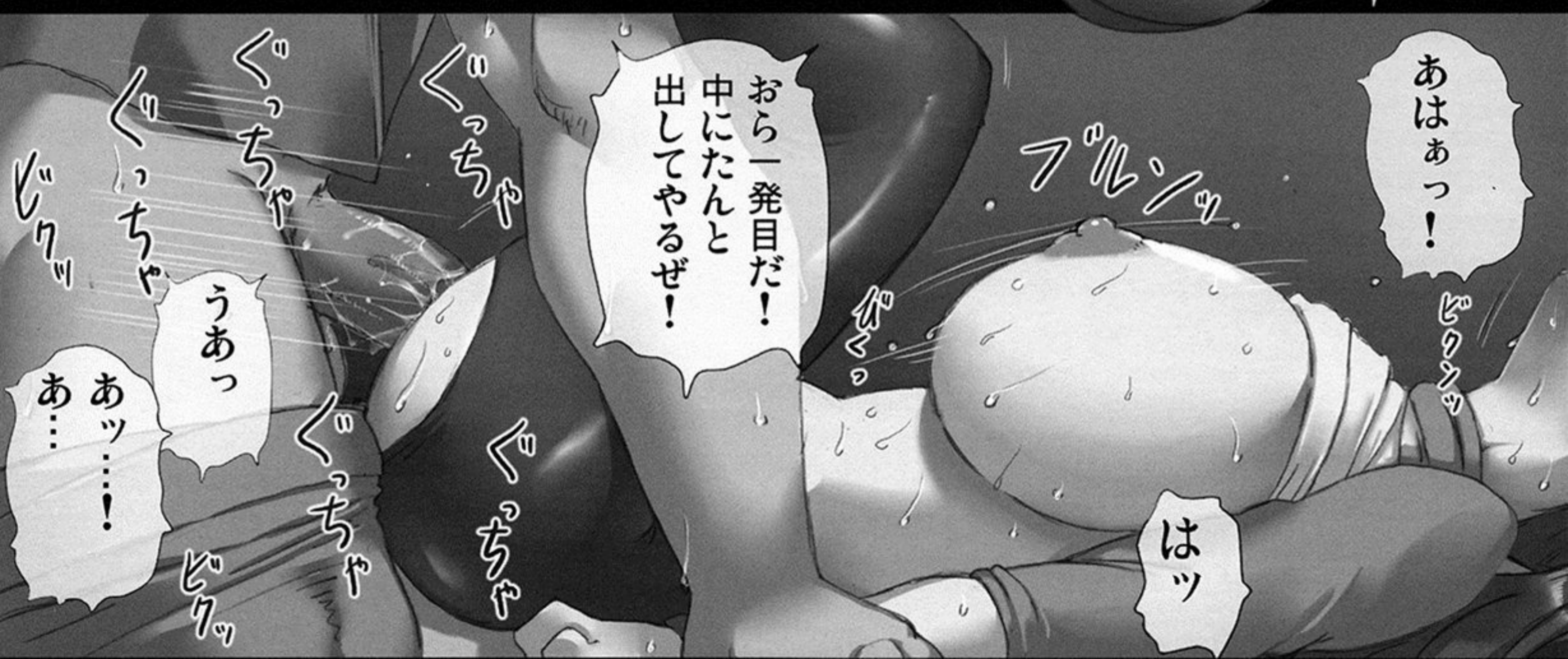


これから
日が昇るまで
楽しませてもらう
からな...へッ

ふう...! すごえ
締め付けた...
最高だぜ

はん
はあッ

はあッ



あはあッ!

おら一発目だ!
中にたんと
出してやるぜ!

はッ

うあッ

あッ...!
あ...

ぐちゃ
ぐちゃ

ひあああああッ!

んああっ

トクッ

うおっ……!
搾り取られる……

はひッ……

ぐゅっ

ぐゅくっ

びるる

ぐん

びく

びく

はあッ

んはっ!

ぐん

うあああっ!
あ……あ!

びく

びく

びく





おら腰上げろや
ビッチが

今度は俺だ
たっぷり
楽しませろよ

あう……っ



ふへえ……
たんまり
出しちまった

どうやら
コッチの
才能は十分
あるようだな

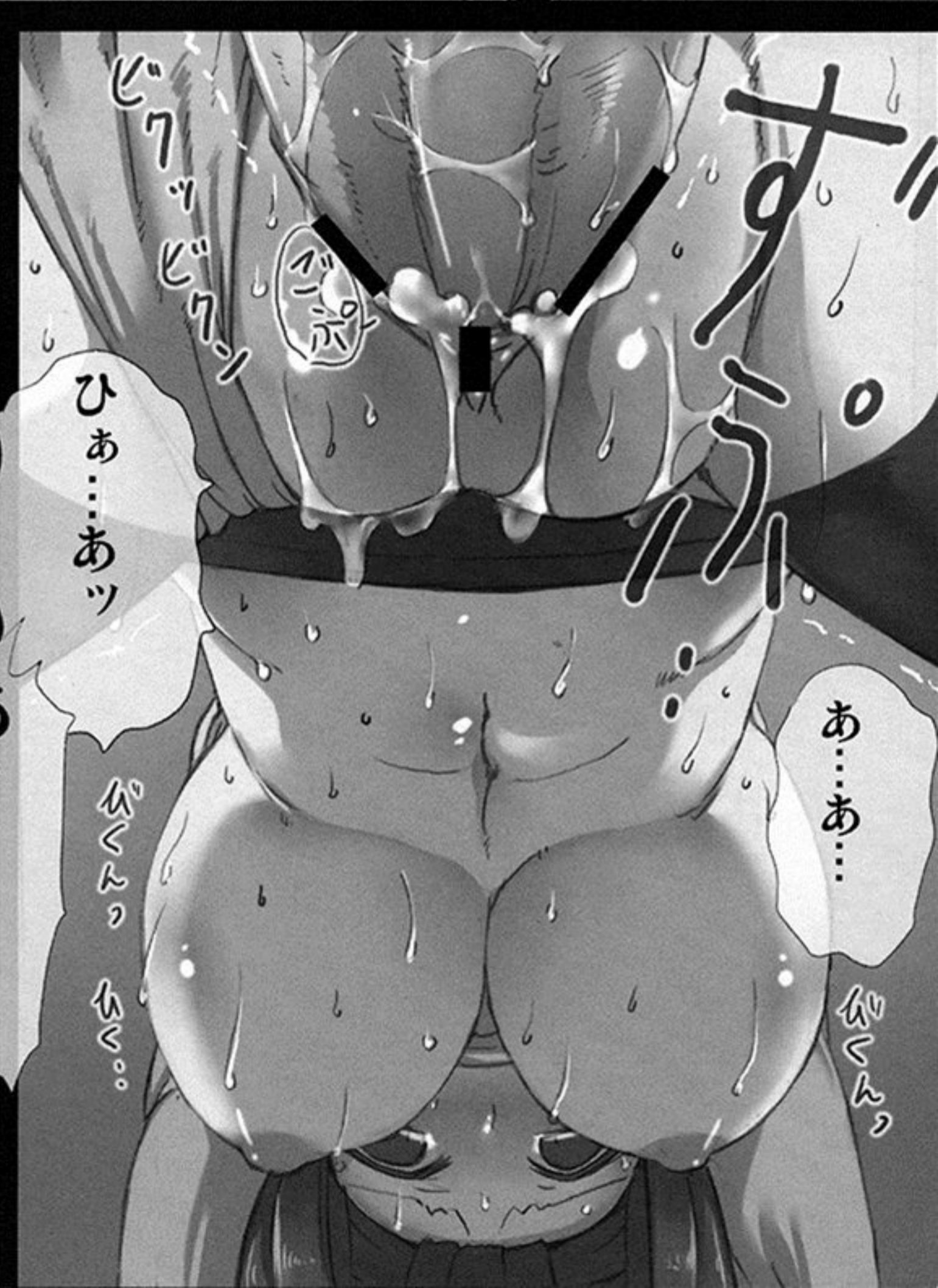
んくっ



んだあ？こいつ
突っ込んだだけで
イキやがった！

まじめにやれ
こらあ！

あはアツ！



ひあ……あッ

あ……あ……

んくっ、んく……

ぐちゅ

へへ…おい
こっち見ろ
メス豚

うほお
気持ちえー

かかかか

ぐちゅ
ぐちゅ

てめえのその
情けねえ面を
ポケモンちゃん達が
見たいってよ!

あ…

ゴロ..

てめえが
イキ狂うトコを
しっかり
見てもらうんだな!

…う

あ…あは…
みんな…

みんなあ…
ご、ごめんねえ…

はあ

…





この人たちに
負けるために…

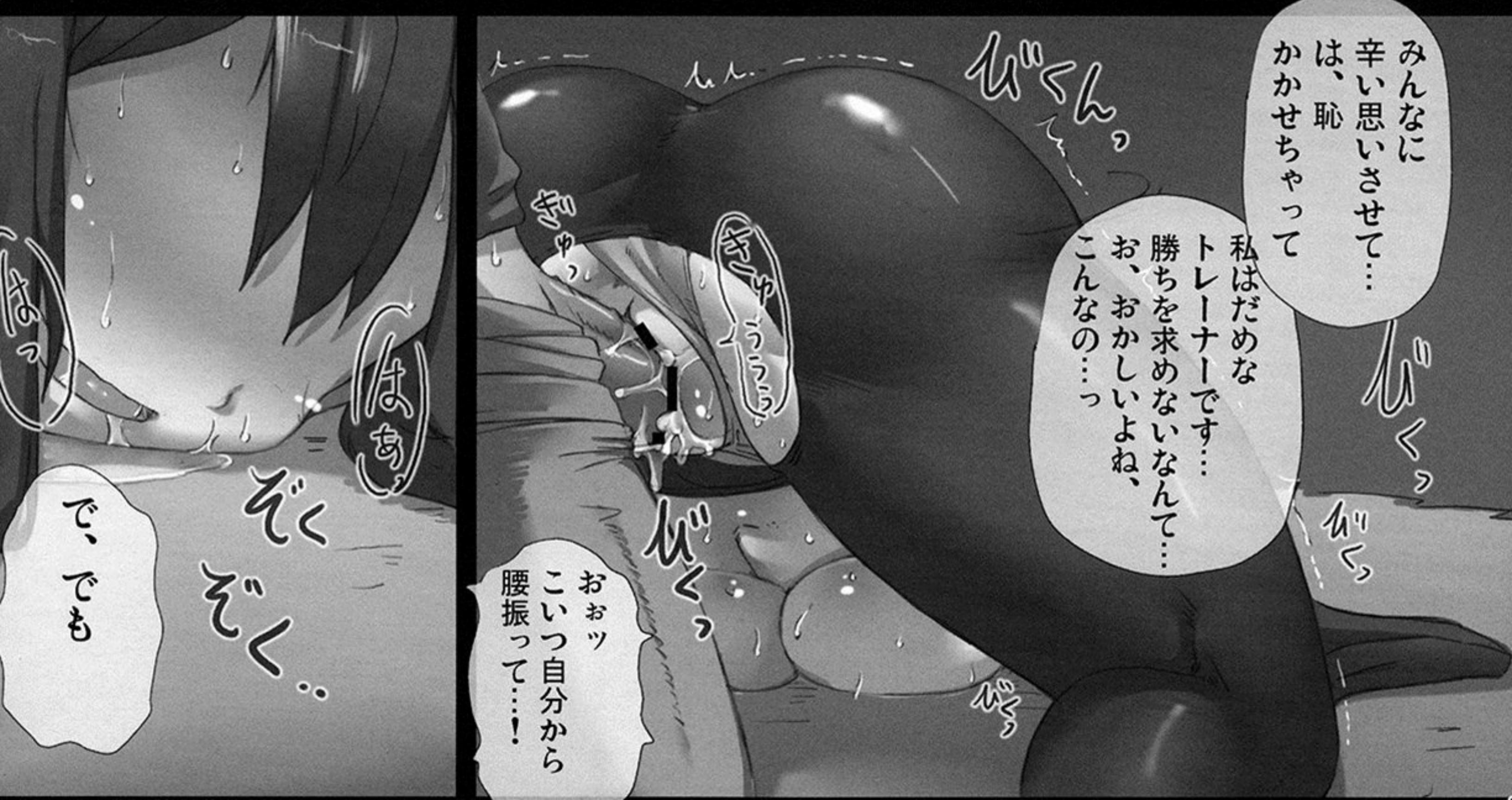
ごめんなさい…

ヒヒッ
無様なカッコW

わ、私…

ずっとこういう事
されたかったの…

ごめん…私っ
み、みんなの事



みんなに
辛い思いさせて…
は、恥
がかせちゃって

私はだめな
トレーナーです…
勝ちを求めないなんて…
お、おかしいよね、
こんなの…っ

おおッ
こいつ自分から
腰振って…!!

で、でも



気持イイのお!

まげるのっ

キモチイイよおおおっ!

んはあああッ!



あはっあ!

あッ...
出てる...!

あついの...っ
中にあついのっ

くわんくわん...

ふっ出た出た
出しすぎて
溢れてきてら

最高だぜ
この締め具合

はひッ

ぐん、

ふうっ

ふッ

ぐん、
ぐん、

まあトレーナー
としては
最低だったかなw

ぐん、

ぐん、
ぐん、

おら起きろ！
イツたままに
なってんじゃねーぞ！

まだまだ
終わりじゃねーぞ
覚悟しろよこら

ぐん、

は…

あはッ

はひんっ

…ふーやったやった
そろそろ
許してやるぜw

だめな
トレーナーさんよ

はあ

はあ



見ろよ
この幸せそーなツラ
完全に変態だぜw

じゃーな!
中々楽しいポケモン
バトルだったぜ!

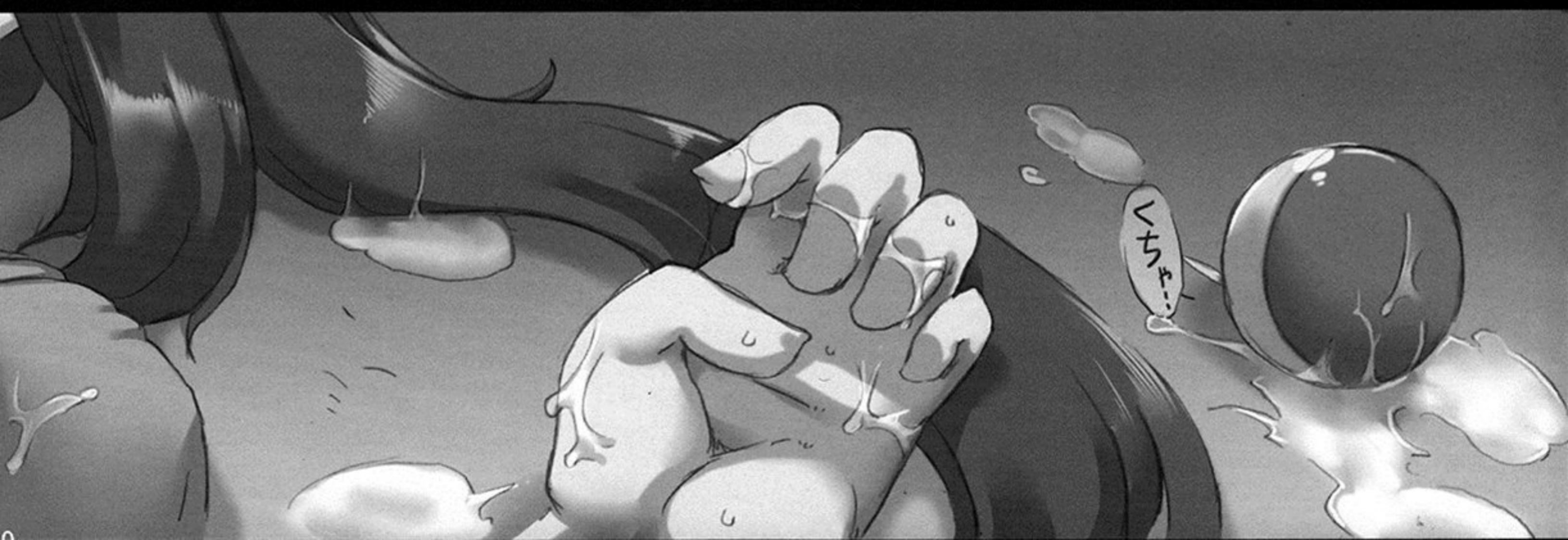
はあ...

はっ

はあ...

次はもうちょっと
強くなってから
来た方がいいなw
フヒヒ...

かほ
くちや
どろ



くちや...

あとがき

どうもありがとうございました。

結構反省点が多い感じですね；描き切れなかった部分が多くて全体的に中途半端になってしまった感があります。

あとメイちゃん描くのむずい；彼女の1コマ1コマで大分時間を取られました。

本作中の妙なローブシン推しは、私がストーリークリアで主力として使ったポケモンだからです。

BW2は、序盤にBWからビルドレローブシンの卵を輸送ってきてそれを孵し、大体7割くらいコイツで無双した記憶しかありません（お初手で適当にビルド積んで、あとは適当にドレインとマツパを振り回すだけ…流石にイージーモードすぎた；

対人戦でもお気に入り、こちらでも主力として活躍しております。

ああ原稿…この後書き終わったら、またランダムに潜れるぞお

次は冬コミの予定です。何描くかは未定

ポケモンは…大丈夫そうならまた描きたいな。

描けなかったネタも多数あるので。

それではまた次の本でお会いしましょう！

また、ランダムで当たった時は宜しくお願いします。フリー勢ですが

名前は『イオナ』好きなポケモンはローブシンとヒードラン。

嫌いなポケモンはヤドランです。

tokyoでした。

奥付

発行日 2012. 10. 28

発行元 GREAT芥

<http://acta.sblo.jp>

著者 tokyo

印刷 ねこのしっぽ様

※18歳未満の閲覧を禁じます

GREAT 芥